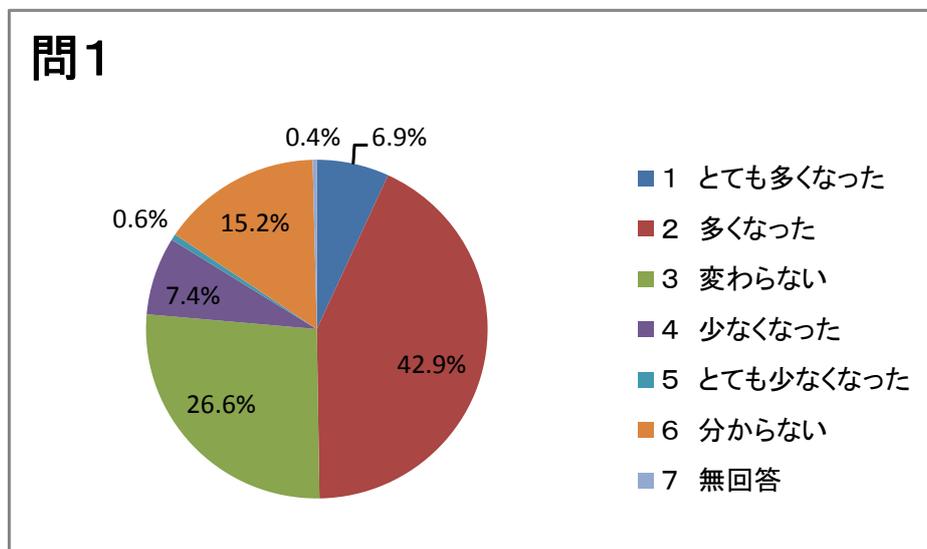


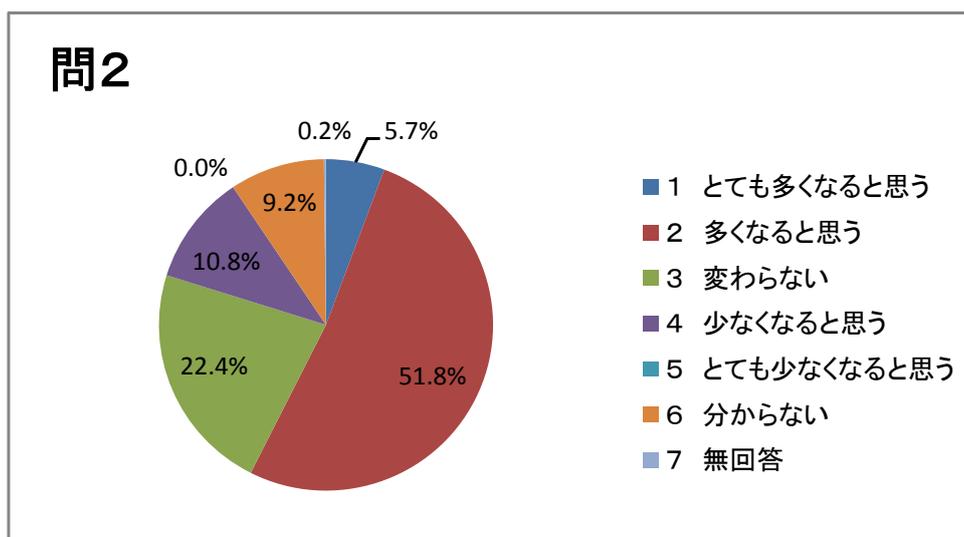
2 治安に関する県民アンケート実施結果

問1 県内の犯罪発生状況がこの3年間でどうなったと感じていますか。(1つ選択)



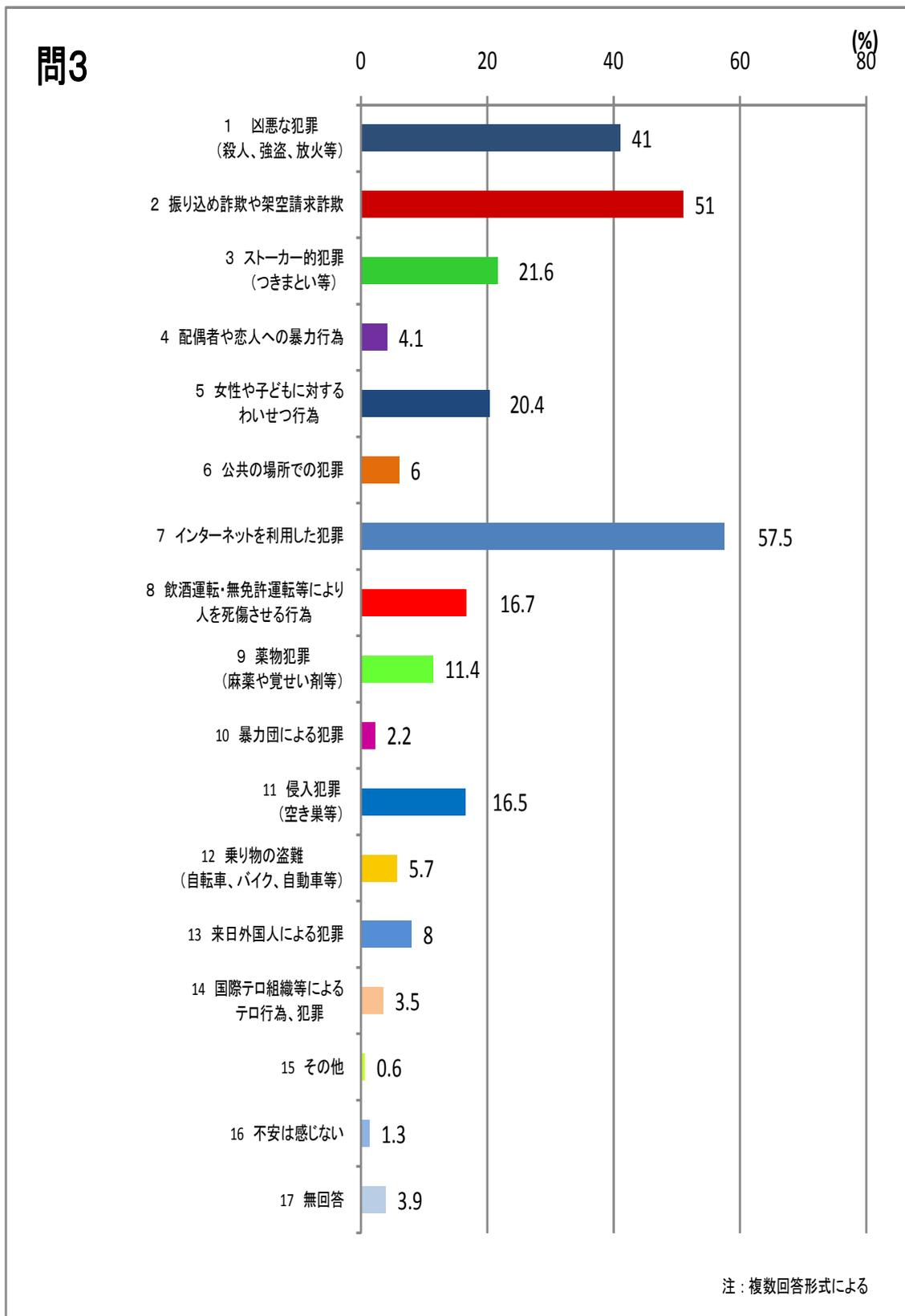
「とても多くなった」「多くなった」と回答が49.8%で約半数
「変わらない」と回答が26.6%
「少なくなった」「とても少なくなった」と回答が8%

問2 県内の犯罪発生状況が今後どうなるとお考えですか。(1つ選択)



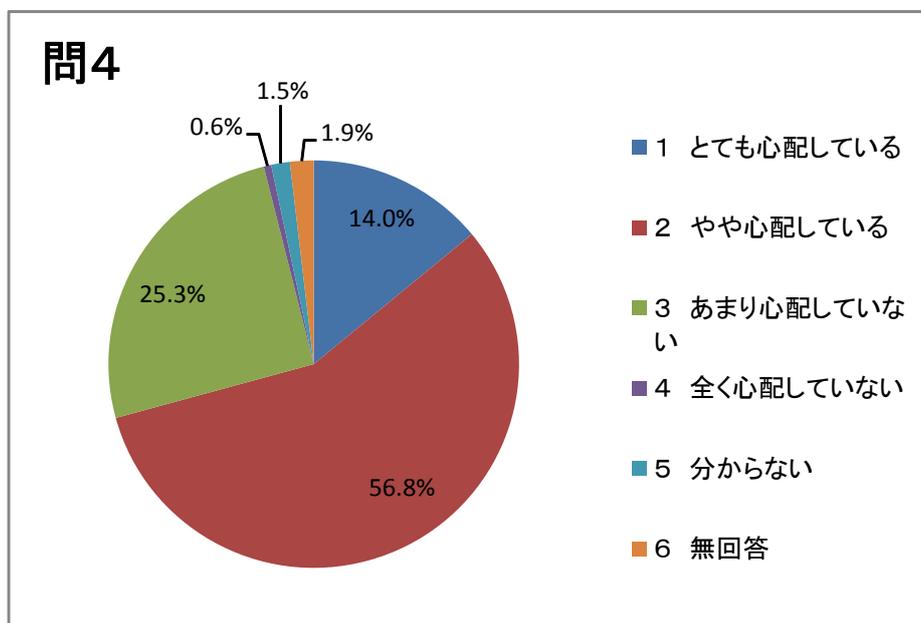
「とても多くなると思う」「多くなると思う」と回答が57.5%で約6割
「変わらない」と回答が22.4%
「少なくなると思う」「とても少なくなると思う」と回答が10.8%で約1割

問3 日ごろ、どのような犯罪が起きることに不安を感じますか。(3つまで選択)



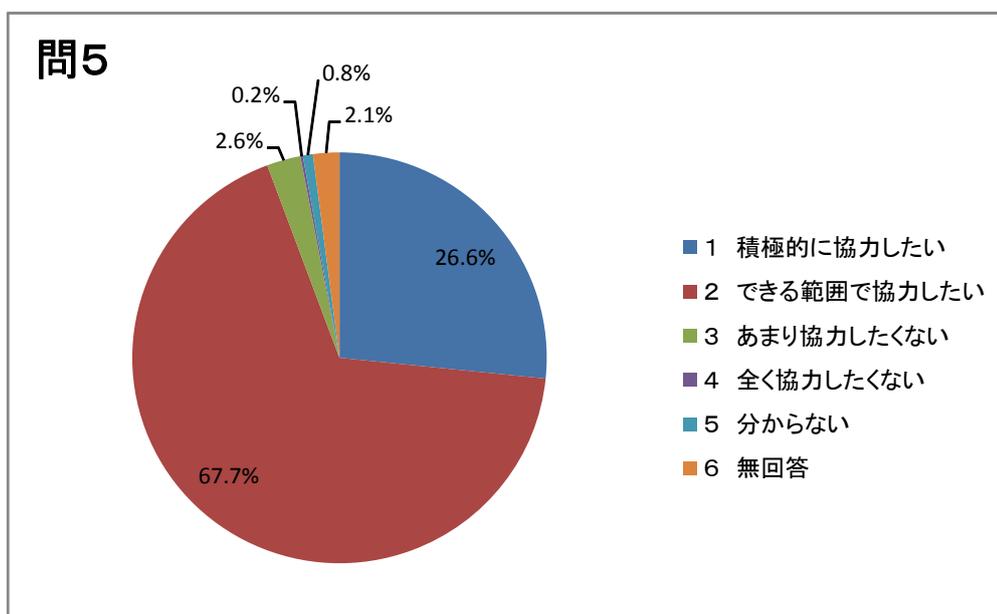
多い順に「インターネット利用犯罪」57.5%、「振り込め詐欺や架空請求詐欺」51.0%、「殺人、強盗、放火などの凶悪犯罪」41.0%

問4 日ごろ、あなた自身や家族が犯罪にあうかもしれないという心配がどの程度ありますか。(1つ選択)



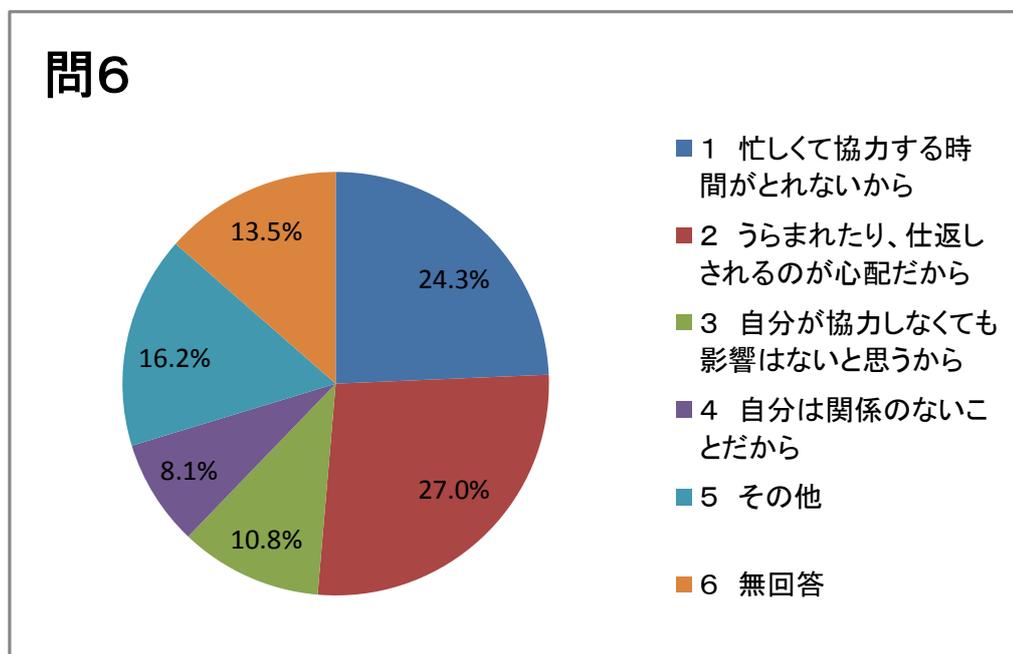
「とても心配している」「やや心配している」と回答が70.8%で約7割
「あまり心配していない」25.3%、「全く心配していない」0.6%

問5 犯罪捜査のために警察から協力を求められたら、どうしたいですか。(1つ選択)



「積極的に協力したい」「できる範囲で協力したい」と回答が94.3%
「あまり協力したくない」「全く協力したくない」と回答が2.8%

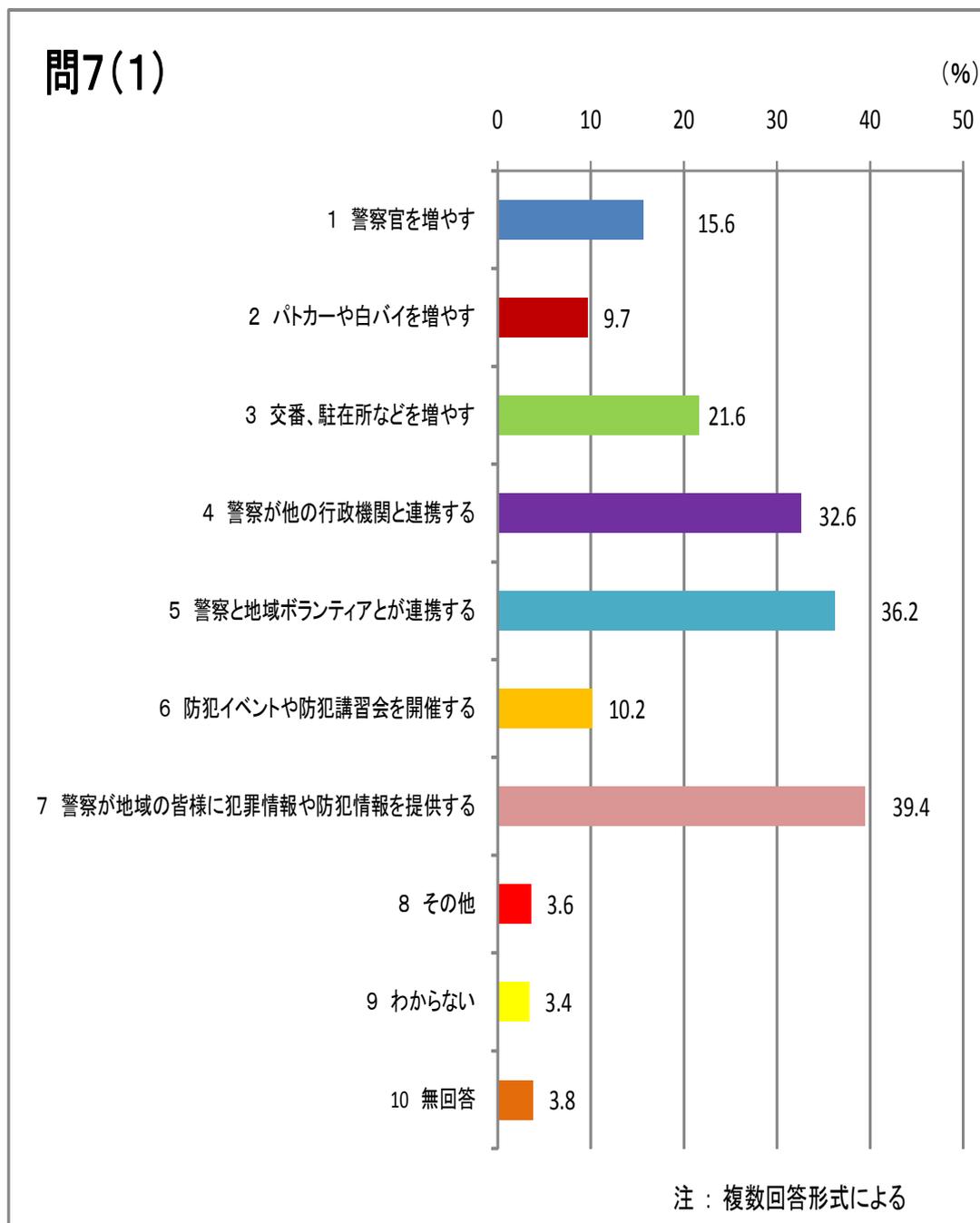
問6 問5で3、4または5と回答された方にお伺いします。なぜ、そう思いますか。(1つ選択)



「うらまれたり、仕返されるのが心配だから」が27%と最も多く、次いで「忙しくて協力する時間がとれない」24.3%

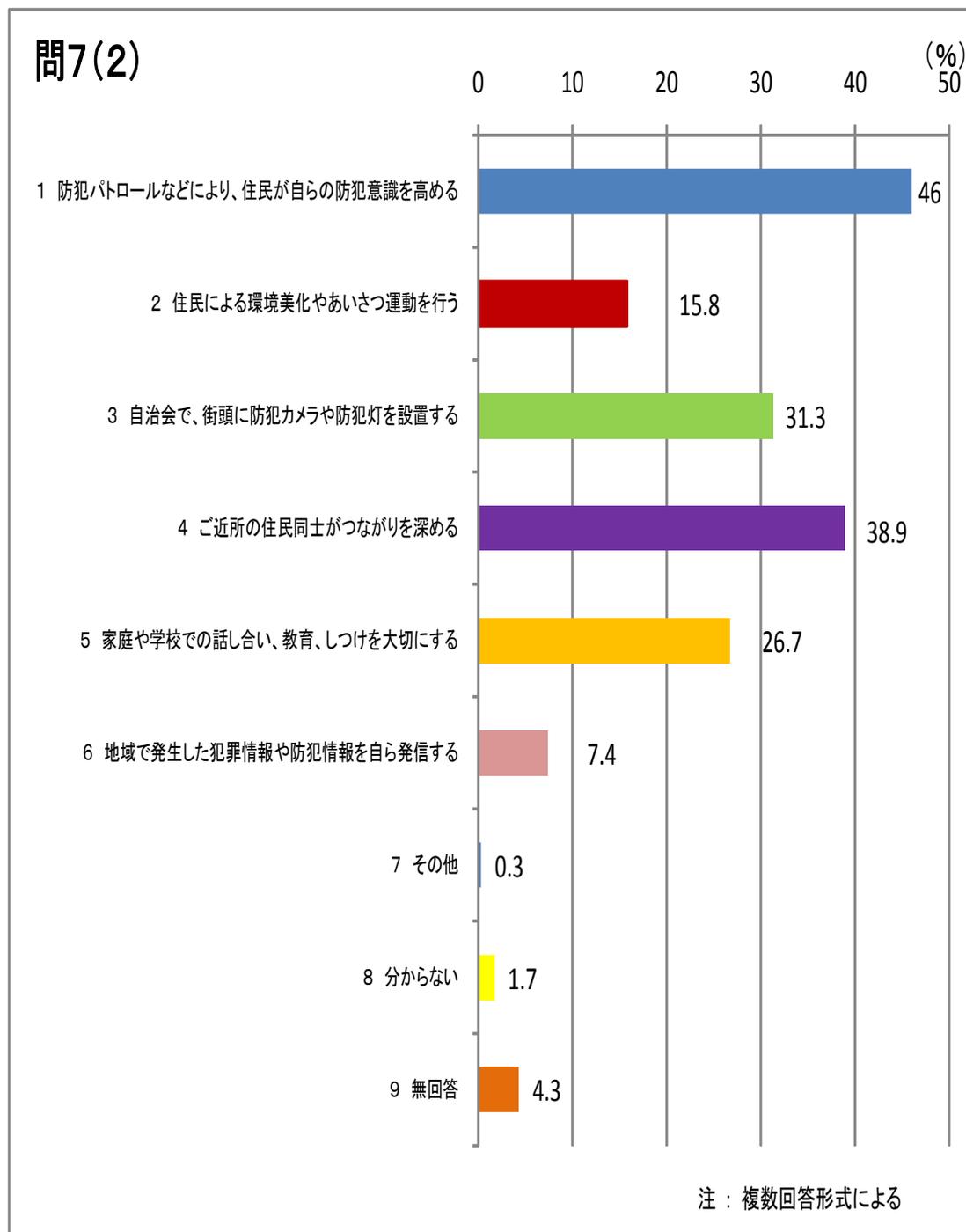
問7 ご自身や家族の生活の安全や安心を確保するため、どのようなことが必要だと思いますか。(2つ選択)

(1) 警察が関わるべきこと



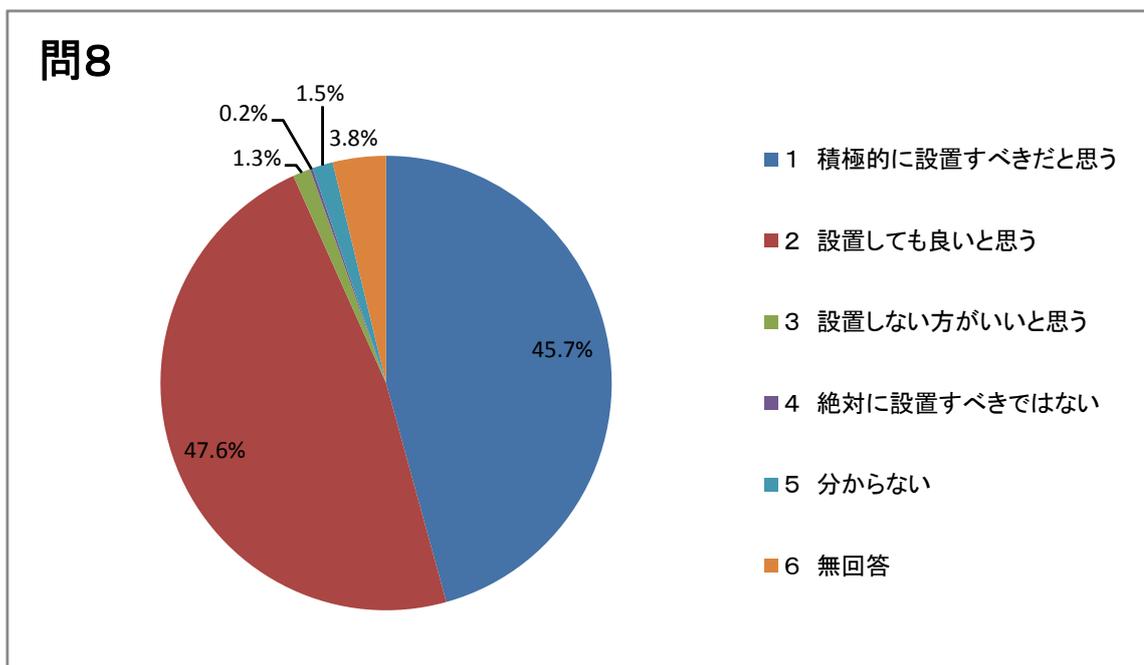
「警察が地域の皆様に犯罪情報や防犯情報を提供する」が39.4%で最も多く、次いで「警察と地域ボランティアとが連携する」36.2%、「警察が他の行政機関と連携する」32.6%

(2) 地域が関わるべきこと



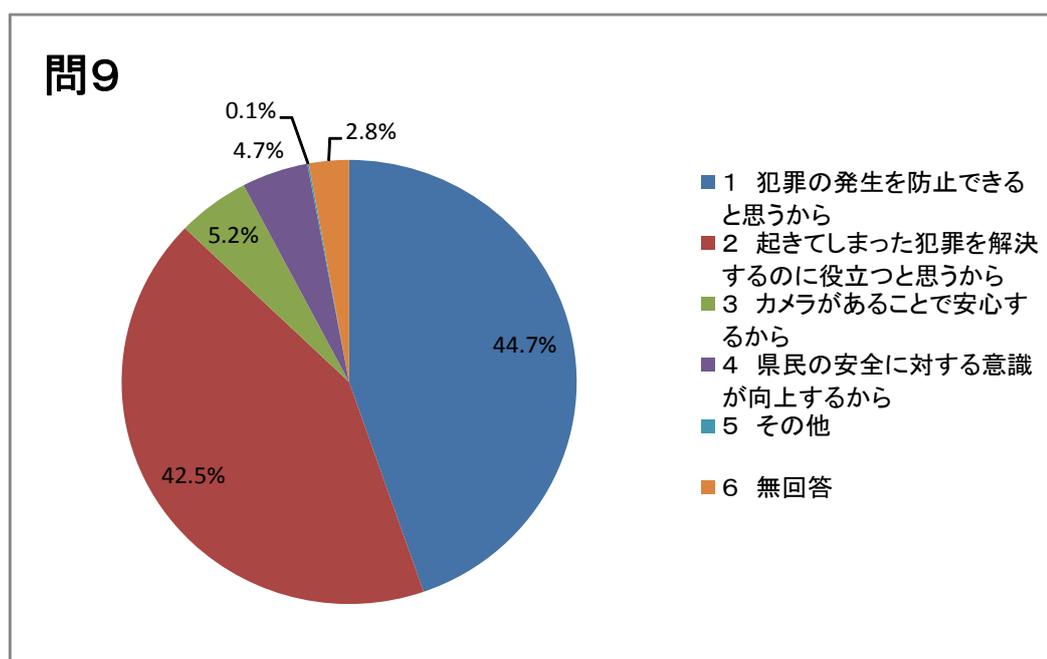
「防犯パトロールなどにより、住民が自ら防犯意識を高める」が46.0%で最も多く、次いで「ご近所の住民同士がつながりを深める」38.9%、「自治会で、街頭に防犯カメラや防犯灯を設置する」31.3%、「家庭や学校での話し合い、教育、しつけを大切にする」26.7%

問8 繁華街や商業地域などの公共の場所に、防犯カメラが設置されていることについて、どう思いますか。(1つ選択)



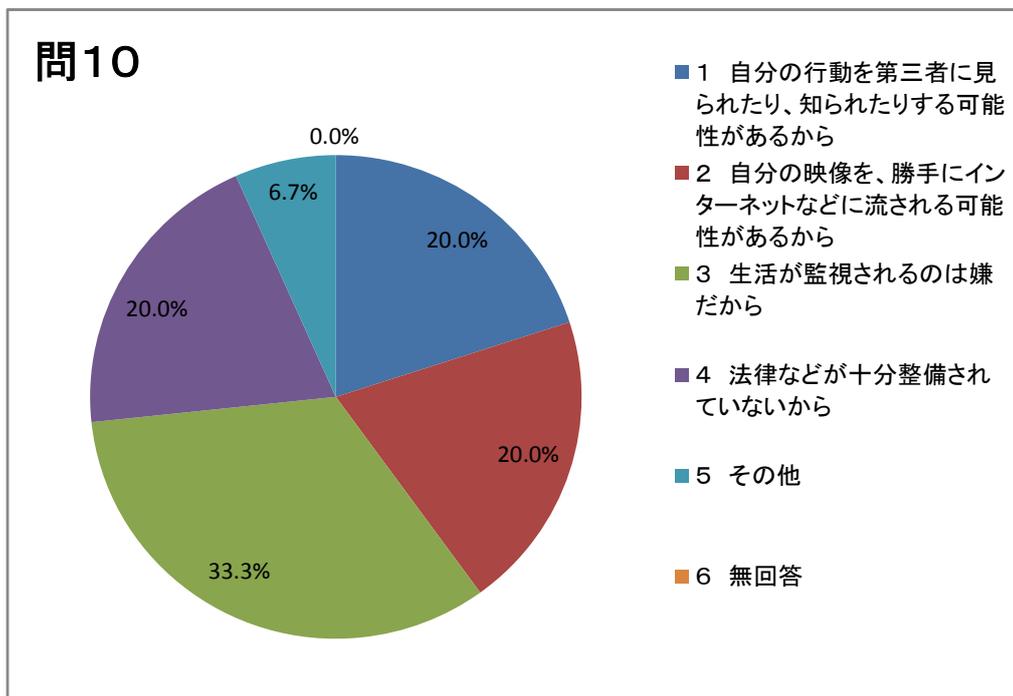
「積極的に設置すべきだと思う」「設置しても良いと思う」と回答が93.3%
 「設置しない方がいいと思う」「絶対に設置すべきではない」と回答が1.5%

問9 問8で、1または2と回答された方にお伺いします。なぜ、そう思いますか。(1つ選択)



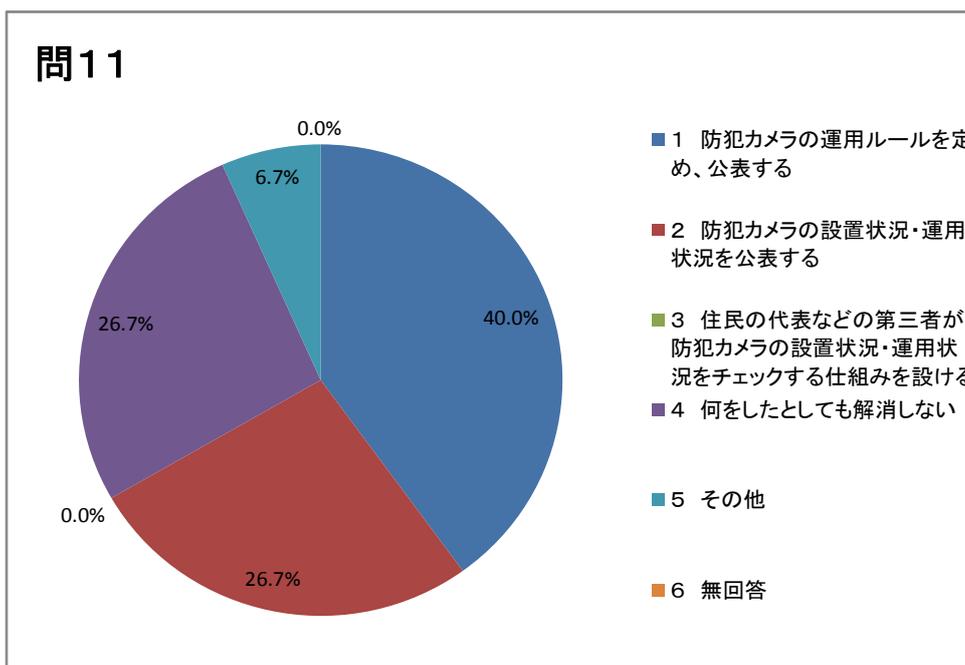
「犯罪の発生を防止できるから」が44.7%で最も多く、次いで「起きてしまった犯罪を解決するのに役立つと思うから」42.5%

問10 問8で、3または4と回答された方にお伺いします。なぜ、そう思いますか。
(1つ選択)



「監視されるのは嫌だから」が33.3%で最も多く、次いで「自分の行動を第三者に見られたり、知られたりする可能性があるから」20%、「自分の映像を勝手にインターネットなどに流される可能性があるから」20%、「法律などが十分整備されていないから」20%で同数

問11 問10を回答された方にお伺いします。その思いは、どうしたら解消すると思いますか。(1つ選択)



「防犯カメラの運用ルールを定め、公表する」が40%で最も多い